

平成 30 年 8 月 23 日

八王子 ブランド
メッセージ
つくろう
えらぼう
プロジェクト

市民のみなさんと一緒に
市の魅力を伝える
メッセージをつくります

8 月 26 日、「八王子ブランドメッセージ つくろう・えらぼうプロジェクト」始動！

ブランドメッセージは、固有の魅力やめざすまちの姿を凝縮した言葉です。

「さまざまな魅力があるためイメージがまとまりにくい」というこれまでの八王子を、他のまちと差別化し、市民のみなさんと一緒にまちをブランド化していくための重要なツールです。

本市の魅力・可能性を一言で表現し、広く効果的に伝えていくため、「ブランドメッセージ」をつくり、えらんでいくプロジェクトをここでキックオフします。

記

1 プロジェクトに携わる方々

(1) シティプロモーション事業推進アドバイザー

自治体ブランディングの第一人者である、東海大学 河井孝仁(かわい たかよし)教授が助言・監修を行います。多数の自治体のシティプロモーションに関わり、本プロジェクトのブランドメッセージ作成プロセスも、河井教授の発案によるものです。

(2) コピーライター

市民のみなさんがつくったブランドメッセージ案を、本市出身で多摩美術大学卒業生のコピーライター、株式会社Rockaku 社長 森田哲生氏がブラッシュアップします。森田氏は、特に八王子周辺では、不動産業者「エスエストラスト」のコピーライティングでおなじみです。



(3) 公募市民メンバー20名

平成 30 年5月に募集し、さまざまなジャンルで活躍する市民が 15 名集まりました。また、市役所の庁内公募により集まった、若手職員5名もメンバーとして参加します。

2 プロジェクト名・ロゴマーク

「八王子ブランドメッセージ つくろう・えらぼうプロジェクト」(略して、「つく・えらP」)



プロジェクトを囲む「/ \」は、八王子の八。
「末広がりプロジェクトになるように」
という思いが込められています。

3 第一回「つく・えらプロジェクト」市民ワークショップ

日 時：平成30年8月26日(日) 13:00～16:00

場 所：八王子市職員会館2階(市役所本庁舎 東側)

流 れ：① 河井孝仁教授による基調講演(40分程度)
② ワークショップ

そ の 他：15:00頃に、市長が激励の挨拶を行います。

4 プロジェクトの流れ

(1) ブランドメッセージをみんなで「つくる」 — 11月下旬まで

市民メンバーを4チームに分けて、ワークショップを実施。魅力の共有から、「八王子で、どんな人がしあわせになれるか」を探り出し、各チーム1案ずつブランドメッセージの素案をつくります。

(2) ブランドメッセージをみんなで「えらぶ」 — 12月下旬まで

素案を元に、ワークショップに参加するコピーライターが言葉を磨き上げ、4つの候補を作ります。まちの顔となるブランドメッセージを、みんなに愛され、使われるものにするため、広く市民の意見を踏まえて、市長が決定していきます。

(3) ロゴマークの作成・お披露目 — 3月上旬

決定したブランドメッセージを効果的に伝えるロゴマークを作成します。

市の魅力発信事業に活用することはもちろん、まちの魅力を伝えたいと思う全ての個人・団体・企業が自由に使えるしくみをつくっていく予定です。

平成30年8月～10月	市民ワークショップ開催(全4回)
11月	ブランドメッセージ案の発表 (市民参加の方法については、別途公表予定です。)
12月	ブランドメッセージ決定
平成31年 3月	ロゴマークの発表 チラシ配布、ポスターの掲示など

5 プロジェクトの発信はここから

プロジェクトの進捗は、Facebookページなどで随時発信していきます。

→ Facebookページ：<https://www.facebook.com/hachioji.tsukuera/>

→ 公式ホームページ：<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/017/tsukuera.html>

<問い合わせ> 都市戦略部都市戦略課長 元木

電話：042-620-7335